

団体名
岡山県民俗芸能大会実行委員会 代表者 会長 立石 憲利 記載者 山部 美幸
所在地(市区町村名のみ) 岡山市北区内山下2-4-6 岡山県教育庁文化財課内
活動目的 県内に伝わる民俗芸能を広く県民に紹介し、民俗芸能が県民の財産であるという気運の醸成と民俗芸能の後継者の育成を図る。
団体の紹介 平成22年度に開催された国民文化祭の成果の継承として、県内に広がった文化を大切にすることを更に高めるため県内各地に伝わる民俗芸能の鑑賞の機会を県民に提供するとともに、民俗芸能団体に発表の場を提供し後継者の育成を図る。
助成を受けての活動内容 今年度は高梁市で備中神楽を中心に上演し、高梁市から備中神楽成羽保存会・成羽備中神楽育成会が出演し、アトラクションとして玉野市から玉野地踊保存会が出演した。 あわせて、芸能史研究者が民俗芸能の解説を行った。
助成を受けての成果 役者や子どもたちの熱演に、アンケートにも「伝統文化の伝承の大切さを痛感した」「伝統をつなぎ守ってくれることを嬉しく思う」との意見が寄せられ、大会を通して民俗芸能に対する理解と関心を深める契機とすることができた。また、役者たちが多くの観衆の前で日頃の練習の成果を披露したり、他の地区の芸能を鑑賞することで、さらに民俗芸能への興味を深めてもらうよい機会となった。
今後の活動の課題点 県内の様々な民俗芸能を上演し、多くの人に鑑賞してもらい民俗芸能に対する理解と関心を深めてもらうこと。
問い合わせ連絡先もしくは、ホームページアドレス(加入希望の方などへのお知らせなど) 岡山県教育庁文化財課 086-226-7601

※ このページは、財団ホームページや印刷物などで公表される資料として使用される場合があります。
A4用紙1枚程度におまとめください。(他の報告書との重複可)
写真・チラシ・パンフレット(PDFもしくは、画像)等を添付していただいても結構です。